

# しおんだより VOL.68



## 当院SNS撮影チームが大賞に選ばれました！

当院は、スーパーホテルグループの中で、医療を担う部門の1つになっています。半年に1回、グループ全体の会議があり、そこでは、各セクションの現状や課題、今後の目標などを共有しています。当院も、私からは令和7年度下半期の実績や、現状を振り返り、さらに地域で愛され、頼りにされる医療機関になるにはどうすれば良いのか、ということを発表して参りました。

当日は、勤務の都合がついた5名の看護師さんたちが、表彰式に臨みました。皆さん、少し緊張していますね！

そして、この会では、一連の会議が終わった後、自律型感動人間アワードの表彰式があります。自律型感動人間とは、初めて目にする方がほとんどだと思いますが、患者さんと働く仲間に感謝・感動の輪を回していける、そんな風土を作るように自ら考え、行動し、人間的成長を求め続ける人間のことを指します。

当院でInstagramを活用している目的の多くは、看護師さんの採用です。病院の医療の質は医師だけで決まるものではありません。看護師、ケアワーカー、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、柔道整復師、管理栄養士、臨床検査技師、診療放射線技師など、様々なコメディカルスタッフの活動があってこそですし、医事課や総務課、地域連携室などのスタッフがいなければ、病院運営を行うことはできません。なかでも、常に患者さんのそばにいる看護師さんのあり方は、患者さんが実感する当院の医療の質を大きく左右します。理念を共有できる人材に来ていただくことが大切で、そのための活動を、一生懸命してくださったメンバーが、こうやって晴れやかな舞台上で表彰されたことは、個人的にもうれしかったです。改めて、おめでとうございます！

## 病棟がぱっと明るくなる感じがしました

先日、病棟を歩いていると、スタッフステーションのところ  
がぱっと明るくなっている気がしました。

よく見てみると、折り紙で青色や群青色、薄紫色の折り紙で  
作ったあじさいと、画用紙を切って作ったと思われるカタ  
ツムリが葉っぱの上にちょこんと乗っている、なんともか  
わいらし作品がありました。

この場所には、ひな祭りの時は男雛と女雛、端午の節句の  
時には鯉のぼり、など、その時々に合わせて作品が掲示さ  
れているのですが、これは、ちょっと雰囲気異なってい  
たので少し気になりました。

師長さんに、「これ、とてもいいじゃないですか、どうしたんですか？」と聞くと、そ  
の病棟の看護師さんのお孫さん（小学校1年生）が作ってくれたのだそうです。うれしい  
ですね！ありがとうございました。



手作り感が一杯というところ  
が、既製品にはないとても良  
い風情を出していますね！折  
り紙はお孫さんが追って下さ  
り、レイアウトなどは大人が  
手伝ったそうです。



東京は、意外に（？）緑が多  
く、気持ちよく走っていると  
目の前に突然東京タワーが出  
現しました。こういうのが朝  
ランの醍醐味ですね。

## やっぱり東京タワーはきれいですね

仕事柄、出張にでかけることも少なくないのですが、そ  
んなときには、旅行鞆にランニングシューズとウェアを  
忍ばせていきます。

そして、一泊した翌朝は、よほどのことがなければ、ホ  
テルの周りをジョギングしています。朝特有のさわやか  
な空気の中で、まだ、本格的に交通量が増える前の町を  
走っていると、車からは気づけない色々な光景に出会う  
ことができるので、楽しいのです。

先日は、東京に評議員を務める某学会の学術大会に出席  
するために宿泊しました。移動が面倒なので会場近くの  
ホテルを取ったのですが、朝走っていると東京タワーが

突如どーんと現れました。思わず足を止め自撮りをしたのですが、ふと周りを見ると、  
同じようなおじさんが、何人かいて、笑ってしまいました。（文責：狭間研至）

しおんだより 第68号 発行日：令和8年6月15日

発行人：狭間研至 発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: [www.shion-hp.or.jp](http://www.shion-hp.or.jp)